

1. 事業内容

建築物における清掃及び設備の維持管理業務

2. 計画の目的

地球温暖化対策の推進に関する法律第22条に基づき当社の事業活動から排出される温室効果ガスの抑制等の措置を定め地球温暖化対策を図るものです。

3. 計画の期間

地球温暖化防止実行計画はエコアクション21の実施計画と一体で取り組むため、計画期間は平成21年4月1日から平成24年3月31日までの3年とします。

4. 計画の範囲

エコアクション21と同じ範囲とします。
業務部・総務部・設備管理・清掃業務
所在地:石川県金沢市泉本町1丁目32番地

5. 温室効果ガス排出量の現況

(1) 基準年度(平成20年度)の温室効果ガス排出状況と燃料別排出割合

項目	使用量	二酸化炭素排出量 (kg-CO2)	排出係数	単位発熱量	排出割合 (%)
電力	4,910kwh	1,856	0.378	-	7.5
灯油	194L	483	0.0679	36.7(MJ/l)	1.9
ガソリン	5,762L	13,377	0.0671	34.6(MJ/l)	53.9
軽油	3,474L	9,117	0.0687	38.2(MJ/l)	36.7
計		24,834			100

当社では、「事業者からの温室効果ガス排出量算定方法ガイドライン(試案Ver1.4)」(環境省地球環境局)を参考に、エネルギー使用量に排出係数及び単位発熱量を掛け合わせ二酸化炭素排出量を算出している。

(2) 温室効果ガス排出原因分析

温室効果ガス排出量の90%はガソリン、軽油で社用車7台の使用である。
(ガソリン車……5台 軽油……2台)

6. コピー用紙、廃棄物、水道使用量の現況

(1) 平成20年度コピー用紙の購入量

サイズ	購入量(単位:枚)
B5	12,500
A4	55,000
B4	6,500
A3	4,000
インクジェットA4	1,500

(2) 平成20年度廃棄物の現況

廃棄物の種類は紙類(事務用紙・新聞・雑誌・ダンボール)、生ゴミ他
排出量は430kgである。

(3) 平成20年度水道使用量の現況

水道使用量は50 m³である。

7. 二酸化炭素排出量等の削減目標

エコアクション21と同じで、目標はそれぞれ前年比1%削減とする。

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂)	24,586	24,340	24,096

8. 削減のための取り組み

- ・車両の適正運転(空ぶかし、アイドリング)
- ・車両の効率的運行
- ・空調設定温度管理(夏季28、冬季20)
- ・電気の節電
- ・照明管理の徹底(消灯の徹底)

9. その他の環境対策

廃棄物排出量の削減

- ・分別回収の徹底
- ・リサイクルの取組

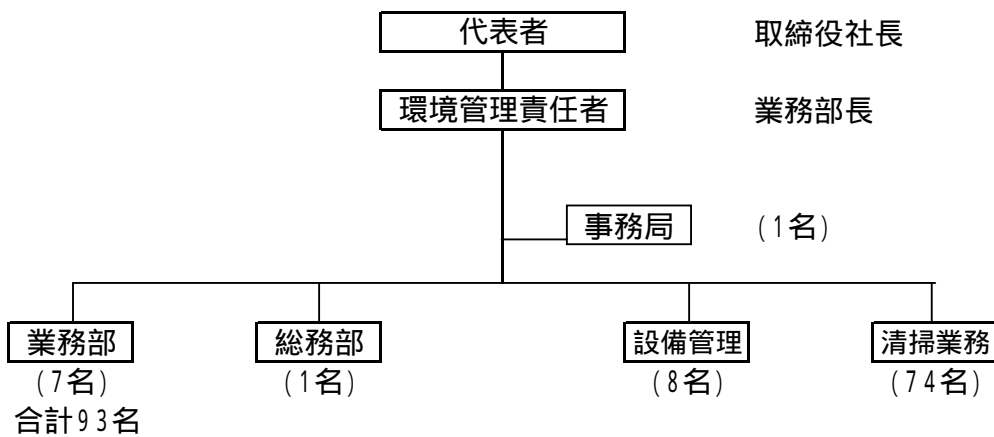
水使用量の削減

- ・洗車で使用する水の節水
- ・トイレ、流し台、手洗いで節水
- ・花壇散水の節約

紙使用量の削減

- ・コピー用紙の節約(裏面利用)
- ・ペーパーレス化(パソコン利用拡大)

10. 計画の推進体制



【役割】

経営層	環境方針の制定
	環境管理責任者の任命
	環境保全に関する経営資源の提供
	エコアクションシステムの見直しをする
環境管理責任者	エコアクション21活動責任者
	環境活動レポートの作成、公開
	環境目標、計画の作成と進捗管理
	環境関連法規の遵守評価
事務局	環境管理責任者の補佐
	進捗管理のデータ収集、整理

11. 社員教育

- ・EA21導入の意義浸透
- ・定例会議で実行計画取組の進捗報告
- ・改善事例の発表